

本時の学習指導計画		過程	本時の目標	単元の指導計画	年間指導計画における位置づけ	評価観点と評価規準	単元の目標	指導事項	科目名	国語総合	教材名	「国語総合」(第一学習社)「桃花源記」						
まとめ	展開	導入	音読練習	指導内容	学 習 活 動	評価の規準と評価方法	「桃花源記」に描かれた村の様子から共同体の特徴を読み取る。 漢文の長文読解に慣れ、段落ごとの内容やあらすじを理解する。 作品に描かれた村が、なぜユートピア(桃源郷)と呼ばれるようになったのか理解する。 現代社会ありようや人間の生き方について考えを及ぼす。 「関心、意欲、態度」 ・ 叙述や表現に即して読みを深めようとしている。 ・ 漢文を通して、ものの見方・考え方を広げたり、深めたりしようとしている。 「読む能力」 ・ 段落ごとの内容をおさえ、全体の構成を把握している。 ・ 内容を抽象化したり、現代的な問題と比較している。 「知識、理解」 ・ 書籍やインターネットを活用して情報収集の仕方を理解している。	漢文唯一の説話であるため、物語の楽しさを味わうとともに、目的に応じて情報を活用しながら読みの技能を養う。 一時間目 全体の音読練習とあらすじの把握。 二時間目 桃源村に至る過程を明らかにし、漁師が見た村の様子をまとめる。 三時間目 桃源村の様子や生活を読み取り、その特徴を捉える。【本時】 四時間目 村人の生活と俗界の人々の生活を比較し、理想世界について考える。	本文を正確に音読する。 資料を効果的に活用し、授業に役立てる。 村の様子や生活を読み取り、その特徴を捉える。	一斉読 a 氏名音読 一斉読 b	指導者 学 習 者	自分のペースで音読する。 一定時間で正しく音読する。 全体に合わせて音読する。	評価の規準と評価方法 大きな声で正しく音読しているか。 繰り返し練習してきたか。(音読)	村の様子や生活を読み取り、その特徴を捉える。	1 内容把握 桃源村の様子を捉えさせる。 2 抽象化 書き出したものを項目ごとに「抽象化」させて村の様子を捉えさせる。 3 比較・関連づけ 現代社会の問題と比較させ、「読み」を深めさせる。 4 他段落からの援用 三段落から村の生活に関する部分を読み取らせる。	1 空欄補充 描かれた世界を適語でまとめさせる。 2 意見文 ここまでのまとめとして意見文を書かせる。	空欄補充する。 村の成立理由を読み取る。	村の特徴を適語でまとめられたか。(ノート)